

kashiwa

柏市が皆さまにお伝えしたいこと

 広報かしわ

11

November 2024

市制施行70周年 Anniversary

【注目情報】

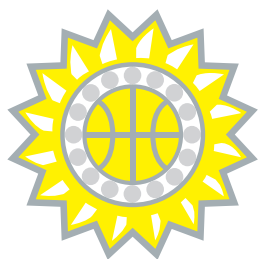
- P10 9月補正予算の概要
- P13 広報かしわに関するアンケートにご協力を

ワクワクをもっと。 柏70 ナナマル

柏市は今年、市制施行70周年。
思い出に残る特別な年にしたくて、
いろいろな企画を考えました。
毎月ご紹介していきますので、楽しみに！
驚きやワクワクがいっぱいの
これからの柏にご期待ください。

ENEOSサンフラワーズ 柏市制施行70周年 記念マッチ開催！

スクスク育つひまわりのように
これからも地域と共に成長していくチームへ。
感謝と期待を込めた特別試合を開催します。



柏市制施行70周年記念マッチ

ENEOSサンフラワーズ

VS トヨタ紡織 サンシャインラビッツ

11月9日(土)・10日(日) 開場 11:30 TIPOFF 13:30 @柏市中央体育館

柏市制施行70周年記念マッチだけの特別な企画や来て楽しいイベントが盛りだくさん！

その1 事前抽選プレゼント企画

記念マッチならではの特別なプレゼント！

- 当日観戦チケット&
選手全員のサイン入りTシャツ【小学生限定】
- ENEOSサンフラワーズ タオルマフラー&
宮崎早織選手サイン入りポスター



その2 当日お楽しみ企画

楽しい企画が盛りだくさん！

- 柏市ふるさと製品の販売
- エネゴりくんと写真撮影(各日12:00~12:15)
- 記念マッチ横断幕やフラッグの設置



プレゼントの応募方法など
詳しくは市のホームページで



CONTENTS ～目次～

4 特集

市制施行70周年

ピック アップ

10 Pick Up ～市の新しい情報などをお知らせします～

9月補正予算の概要 (P10)

来年4月のこどもルーム入所児童を募集 (P11)

来年4月の認可保育園等の入園児を募集 (P11)

令和7年4月採用 市の職員を募集 (P12)

国民健康保険・後期高齢者医療保険証の発行を終了 (P12)

妊娠相談窓口「にんしんSOSかしわ」を開始 (P12) ほか

インフォメーション

14 Information ～情報コーナー～

【連載】

27 かしわレシピ♪

30 潜入!! 工事現場 途chuアフター

31 Kashiwa Photo Diary ～まちの出来事を写真とともに～

32 かしわ愛を込めて ふるさと産品お届け便

表紙イラスト

江口 寿史

Eguchi Hisashi

1956年熊本県生まれ。1970年千葉県野田市に転居。県立柏高等学校卒業。1977年、中学～高校～漫画家デビュー前を過ごした野田、柏、流山を舞台にした『すすめ!!パイレーツ』を週刊少年ジャンプで連載し一躍人気漫画家になる。続く『ストップ!! ひばりくん!』も大ヒット、その評価を不動のものにする一方、80年代中盤からはイラストレーターとしても活躍。時代や流行を鮮やかに表現したポップな作風は、現在も幅広い層からの支持を集め、近年では全国の美術館で作品展も多く開催している。

市長の
スマイル通信

vol.34

時を越えた志に感銘
旧そう柏店の定礎から

柏駅前では今、旧そう柏店の解体工事が進められています。このたび定礎箱の中から昭和48年の竣工当時に納められた物を取り出されました。

定礎箱とは、ビルの完成時に当時の思い出を後世に残す目的で建物の壁などに埋めるもので、中には故山澤市長と民間関係者の代表であった故寺嶋周三氏による文書が残されていました。

寺嶋氏は、建設までの道のりを「市に対する厳しい要求と激論」「対立と混乱」「反対派による非難」などといった言葉でつづり、これを成し遂げることができたのは、地元権利者をはじめ、柏市を住みよい美しい街にしたいという山澤市長の熱い郷土愛にあると書き残しています。そして山澤市長は、これらの施設は必ず、柏市民の利益のために有効に活用されると確信している、と書き残しています。

これらの品々は建設当時の夢や希望、そして幾多の困難を乗り越えてきた歴史の証しであり、その筆跡に触れ、先人たちの強い志に心を打たれました。

柏駅前の未来の姿を、これから多くのかたと共に描いていくことになります。さまざまな困難が生じると思いますが、あの「そう柏店」のように、この場所が地域の象徴として、未来の多くの子どもたちに愛されるよう、自らの信念を胸に取り組んでまいります。

柏市長

太田 和美



はがき・ファクスなどの記入内容

①希望する講座・催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号※電話が困難な場合はファクス番号⑥(往復はがきの場合) 返信面の宛先

掲載情報
の見た方

時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他
問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

本誌掲載の二次元コードについて、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集しているため個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができます。

市制施行70周年

これまでの感謝と共に次の時代へ

柏市は、11月15日で市制施行70周年を迎えます。

「つづくを、つなぐ。」これは柏市が掲げるまちづくりの合言葉です。

皆さんに愛される柏を、未来へとつないでいく——。そんな思いが込められています。

たくさんの人が柏を愛し、柏の発展を支えてきたからこそ、今があります。

今号では、柏市の歴史を振り返りながら、市制施行70周年記念イベントや
柏市がこれからつないでいく未来について紹介していきます。

図 広報広聴課 ☎ 7167-1175 ・ FAX 7166-8289

改めまして、よろしくお願いします

● 柏市の Profile

● 私の名前は 柏市 です。昭和29年11月15日生まれ。
● 趣味は 買い物や手賀沼でのんびりすること で、マイブームは
● 柏駅前ですトリートミュージシャンの演奏を聴くこと です。
● 休日は スポーツ観戦や街で散歩 をしています。

● 家族

● 広さ

● 柏に住む43万人の皆さん

● 114.74平方キロメートル

● 友達

● カシワニ、さかサイ君、かしもっちいなど、たくさんいるよ

● 好きな花

● 好きな木

● 好きな鳥

● シバザクラ・カタクリ・ヒマワリ

● カシワ・シイ

● オナガ

● 好きな料理

● 柏のカブやホウレンソウなどを使ったおいしい料理

TURNING POINT

柏市成長の3大ターニングポイント

柏市は商業都市として発展し、今や43万人が生活する千葉県有数の都市となりました。柏市が発展したきっかけをひも解いてみましょう。

その1

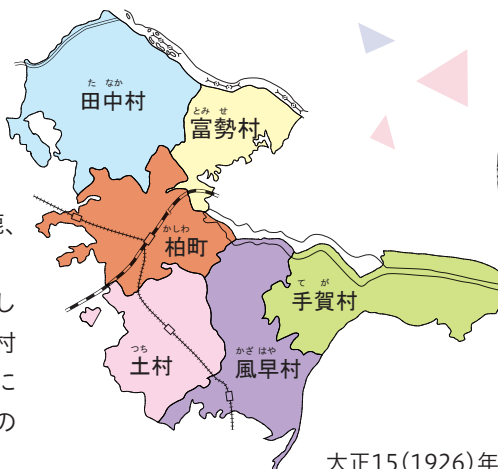
柏の未来を決定づけた
鉄道の存在

明治29年(1896年) 常磐線開通

明治44年(1911年) 野田線開通

江戸時代、柏の大部分は小金牧と呼ばれ、馬や鹿、時にはオオカミが駆け回る放牧場でした。

明治維新後に開拓が進み、常磐線と野田線が開通したことで東西南北の重要拠点となり、都心に近い農村として東京の発展を支えました。大正15(1926)年には6つの町村からなる地域となり、その後、それぞれの町村は、柏市と沼南町へと合併を進めていきました。



大正15(1926)年当時の柏市



利根運河の鉄橋を渡る汽車(大正時代)



そごう柏店とダブルデッキの建設中の様子



快速開通当時の柏駅

その2

劇的! 木造建築が密集する街から
3年10カ月の超ハイスピード再開発

昭和47年(1972年) 柏駅が常磐線快速の停車駅に

昭和48年(1973年) 柏駅東口の再開発

柏駅東口前は常磐線の快速電車開通工事をきっかけに、「ショッピングが楽しめる街」に向けた大規模開発に動き出しました。市の担当者は権利者に同意をもらうために奔走し、建築の設計にいそしみました。権利者は商店や住居の移転に協力し、3年10カ月という驚くべきスピードで開発が進み、昭和48年に再開発事業が完了しました。これにより日本初のペDESTリアンデッキ(通称ダブルデッキ)ができ、百貨店のビルなどが立ち並び柏駅東口が完成しました。



空き地が広がる開通当時の
柏の葉キャンパス駅前



「合併協定書」に調印する当時の
柏市長(左)と沼南町長

その3

「平成の合併」でつながった縁と、
新たな鉄道の開通

平成17年(2005年) 沼南町との合併と、つくばエクスプレス開業

柏市と沼南町の合併は国が推進した「平成の合併」の中で進められ、手賀沼などの豊かな自然と都市の利便性を併せ持つ街として、新たな出発となりました。

つくばエクスプレスは常磐線の混雑解消や沿線開発などを目的として計画され、当初は「常磐新線」と呼ばれていました。令和5年の柏の葉キャンパス駅の1日平均乗車人数はおよそ19,000人となり、開通当時からおよそ5倍に。同駅前にはマンションやビルが立ち並び、今もなお、目覚ましく発展し続けています。



現在の柏の葉
キャンパス駅前



昭和51年
(1976年)



大井の収穫風景

昭和43年
(1968年)



開発前の柏駅東口

＼変わりゆく街並み／

昭和48年
(1973年)



そごう柏店建設現場

HISTORY

年表で振り返る 柏市のあゆみ

昭和から令和まで止まることなく進んできた柏市の歩みを振り返ります。

昭和33年
(1958年)



渡船で嫁ぐ花嫁

♪
昭和48年ヒット曲
南こうせつとかぐや姫
「神田川」

♪
昭和33年ヒット曲
石原裕次郎
「嵐を呼ぶ男」

♪
昭和52年ヒット曲
ピンク・レディー
「UFO」

☆
50年人口20万人突破

国内初の
大型団地

昭和32年
(1957年)



建設当時の光ヶ丘団地

♪
昭和38年ヒット曲
梓(あずさ)みちよ
「こんにちは赤ちゃん」

☆
39年人口10万人突破

人口の推移

昭和30年
(1955年)



県営渡船「中秋丸」の桟橋

昭和29年11月15日
柏市と改称
人口4万3千人

昭和49年
(1974年)



逆井駅

18年

「柏ナンバー」導入

17年

沼南町と合併

16年

モラージュ柏オープン

12年

東京大学柏キャンパス開設

11年

柏駅南口開設

7年

手賀沼マラソン初開催

5年

市立柏病院開院

平成

柏レイソルJリーグ昇格

62年

手賀沼花火大会初開催

60年

常磐自動車道開通

55年

新大根橋有料道路開通

54年

(現ENEOSサンフラワーズ)

53年

柏まつり初開催

48年

そごう柏店・柏高島屋オープン

47年

ダブルデッキ設置

45年

国道16号全線開通

39年

住宅公団豊四季台団地入居開始

32年

住宅公団光ヶ丘団地入居開始

31年

柏駅西口開設

29年

9月1日東葛市が誕生
11月15日に「柏市」と改称

昭和

令和5年
(2023年)



かしわコミュニティバス
「ワニバス」運行開始

6年
人口
43万人

令和

音楽の街かしわ
のイベント



柏de吹奏楽PARTY♪!

初優勝にサポーター歓喜



柏レイソルJ1リーグ優勝報告会 柏駅西口

平成10年
(1998年)



柏駅前の行人

22年
人口
40万人突破

平成

平成22年ヒット曲
AKB48
「ヘビーローテーション」

平成元年ヒット曲
美空ひばり
「川の流れのように」

平成23年
(2011年)

元年
人口
30万人突破

平成

初開催

昭和53年
(1978年)



柏まつり

昭和55年
(1980年)



新大利根橋有料道路開通

昭和55年
(1980年)

買い物客の自転車が
街にあふれる



柏高島屋前

6年	5年	元年	令和	30年	29年	28年	27年	23年	22年	20年
柏市制施行70周年 「TeTOTE」オープン	子ども・子育て支援複合施設 「TeTOTE」オープン	国民栄誉賞を受賞 プレヤーの国枝慎吾さんが 元プロ車いすテニス 事前キャンプを実施	ラグビーワールドカップの ニュージールランド代表・ オールブラックスが オーストラリアを破る	大相撲柏場所初開催 パスポートセンターオープン	セブンパークアリオ柏オープン 柏の葉T-SITEオープン	パレット柏オープン セブンパークアリオ柏オープン	宇宙線研究所所長で、 教授の梶田隆章さんが ノーベル物理学賞を受賞	東日本大震災発生 柏レイソルJ1リーグ初優勝	旧吉田家住宅が 国指定重要文化財に指定 ウェルネス柏オープン	中核市移行、柏市保健所開設 こども図書館・郷土資料展示室 がオープン



記念イベントDiary

SPECIAL EVENTS

「皆さんに柏市をもっと好きになってほしい」という思いを込めて70周年の節目に開催した記念イベント。これから開催するイベントもチェックして、一緒に11月15日の記念日を迎えませんか。

柏レイソル記念マッチ

6月22日 @三協フロンテア柏スタジアム



柏レイソル対サンフレッチェ広島のを記念マッチとして開催しました。選手によるサッカー教室など、子どもたちが目を輝かせながら参加していました。

柏レイソルと柏市のコラボTシャツ100枚が発売から1時間で完売

プレイバック柏

5月18日～20日 @旧そごう柏店本館

応募者およそ37,000人
当選倍率は9倍



最上階からの景色を楽しむ来場者

昭和48(1973)年のオープンから43年間、柏駅前のシンボルだった「そごう柏店」。その解体前の建物へ入れる最後の機会に、多くのかたが思い出に浸りました。



来場者の上戸武之さん

柏に生まれ育ちましたが、最上階に行かないまま閉店となり残念に思っていました。最上階から思い出深い柏の街並みを見てうれしかったです

あけフェス

10月1日～31日 @あけぼの山農業公園

200個ものLEDランタンで
幻想的な世界に



パンフェスや串フェスなど、イベントいっぱいの1カ月。10月13日のランタンナイトでは、温かな光が夜空に浮かびました。



来場者の田口菜月さん

広い空に光り輝くランタンが飛んでいく様子は、とてもロマンチックでした。家族で参加できたので、最高の思い出です

柏市オリジナル婚姻届

4人に1人が
この婚姻届を使用

「つづくを、つなぐ。」をコンセプトにした華やかな婚姻届を作成。人生の節目を迎えられるご夫婦を祝福します。
※なくなり次第終了



これから開催

カシワの木の植樹

記念樹として市内の学校や保育園、公共施設にカシワの木を70本植えます。



特別給食

市内の公立保育園や小・中学校の給食に、柏の食材を使った料理が登場します。

特別給食のレシピを本誌27ページで紹介しています。

大収穫祭 熱気球の観覧

11月9日(土)・10日(日)午前7時30分～10時30分
@道の駅しょうなん

手賀沼の自然を感じながら、大きな熱気球が浮かぶ美しい光景を見に来ませんか。

※搭乗体験は募集終了

道の駅しょうなん

☎7190-1131

農政課☎7167-1143

市ホームページ



地上から観覧ができます



9日(土)の午前10時30分から期間限定で生マッコリの販売も



令和6年10月2日時点の解体工事の様子

柏駅前の再整備

柏駅前が整備されてから半世紀。柏駅前のシンボルであった旧そごう柏店が解体され、新しい柏駅前がこれから誕生します。市内外の人を引きつける魅力ある街づくりを目指し、再整備を進めていきますのでご期待ください。

曲調を新たに 「シン☆柏おどり」が誕生

柏まつりなどで、およそ50年踊り継がれてきた「柏おどり」。今年、踊りはそのままに、アップテンポな現代風の楽曲にアレンジした「シン☆柏おどり」が誕生し、柏まつりで大きな盛り上がりを見せました。伝統を大事にしながらも時代に合わせて変化を遂げ、これからも柏おどりは踊り継がれます。



いざ、次の50年へ

今後10年、20年、さらにその先まで希望あふれる、未来ある街へ——。これからも市では、市民の皆さんが安心して心地よく過ごせる街づくりのための取り組みを進めていきます。



子育て施策

今年は柏駅前に子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」を開設したほか、「(仮称)柏市こども・若者相談センター」は令和8年度中の開設を目指し建設を進めています。これからも子どもたちが健やかに育つための環境づくりを進めていきます。

柏の葉エリアの発展

先進企業や研究施設、大学のキャンパスなどのさまざまな施設があり、自然も豊かな柏の葉エリア。企業の誘致や、これからの日本に新しい風を吹き込むスタートアップ企業の支援などに力を入れています。

